

THE KOBECO '91 3

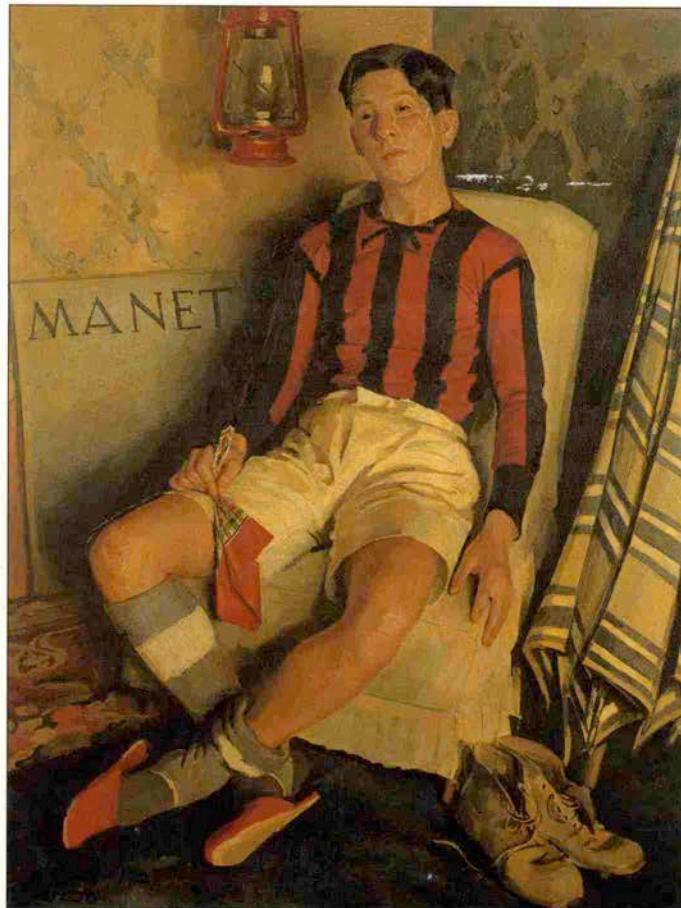
MARCH No.359 月刊神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可

1991年3月1日印刷 通巻359号

1991年3月1日発行 毎月1回1日発行

●30周年記念 小磯良平
名作シリーズⅢ



スポーティブ・エレガンス、咲く。

3月3日、New Shop「スポート」、OPEN!

春、うららかな風にのって、
BENIYAの新しいコンセプトブティック
「スポート」がオープン。
知的で行動派の女性に、
さわやかなライフスタイルを提案します。
ゴルフを中心にさまざまな
スポーツファンションの素敵情報を発信。
これからもどんどん楽しくなる
「スポート」に、ご期待ください。

神戸・三宮センター街に
BG 店がOPENしました。
ページー

 BENIYA

KOBE OSAKA TOKYO

KOBE●本店●エルヘ店●ページー店●ウイング店●さんちか店
●スポート店●イヴ・サンローラン店●西神ブレンティ店
OSAKA●三番街店●ナビオ店●ミナミ店●近鉄店
TOKYO●銀座店●自由ヶ丘店●日比谷店



Christian Dior

真理さんの、愛の源泉。

TASA'KI

宝石たちの新世界。

田崎真珠

プローチアダイヤモンド・K18/デザイン 加藤幸保/制作 安井隆博

この広告のお問い合わせは企画広報部(神戸TEL.078-232-2431、東京TEL.03-3580-1688)まで

江黒
真理

新神戸オリエンタルホテル文化教室「エリオ」



第9期講座

美術・工芸

- 絵画／中西勝(二紀会常任理事)
- 陶芸／稻荷作(備前焼・作陶家)

語学

- 英会話(入門・初級)

音楽

- フルート／山腰直弘(日本フルート協会常任理事)
- フルートグループレッスン・シャンソン

スポーツ

- ジャズダンス／棟名由梨(元宝塚歌劇団)
- リズムシェイプアップ・ヨガ

趣味・教養

- 著物の着付とマナー ● 演劇(解説・観劇)

一日講座

どなたでも、お気軽にご参加いただける一日講座。ホテルレストランの料理人がお教えする料理講座をはじめ、魅力的な講座を随時開催しています。

- フラワーアレンジメント(初級・中級) ● カクテル教室
- フランス料理・中国料理・日本料理・洋菓子など

[エリオ・メンバーズ]ご入会

受講ご希望の方は、「エリオ・メンバーズ」にご入会いただけます。メンバーズの皆様には、ホテルより数々の特典がございます。

入会金 ● 10,000円(3年間有効・税込)

グループ入会 8,000円(3名様以上に限ります。)

年会費 ● 6,000円(税別)

● 受講料は別途

講座内容、入会金などについて、詳しくはエリオ事務局へお問い合わせください。ご案内パンフレットをお送りいたします。

春から好まんど。
音楽や語学に親しむ、スポーツを楽しむ…。あなたの時間がいきいき輝く、文化教室「エリオ」。この春から演劇講座を始め、新規講座が多彩に増えました。充実したカリキュラム、各分野第一級の講師陣…。心豊かな楽しみを、これからお始めください。

特別
公開講座

カラーコーディネート講座

3/30(土) 1:30pm～3:30pm

●受講料 4,120円(税込)

講師・高木美智子(カラーコーディネーター)
色彩の基礎知識を身につけていたぐともに、あなたに似合う色を見つける、カラーコーディネート講座。メイクアップに、ファッションに、色彩のマジックを応用して、あなたらしい装いに磨きをかけませんか。

「リア王」の演出を語る

4/6(土) 4:00pm～5:30pm

●受講料 5,150円(税込)

講師・蜷川幸男(演出家)

独創的な演出で、世界的に評価の高い演出家・蜷川幸雄氏による講座です。今回、新神戸オリエンタル劇場でのシェイクスピア原作「リア王」の演出は、関西では初めて。今回の公演への熱い思いや、演出の面白さ、難しさをお話しいただきます。

● 協力／プロデュース
新神戸オリエンタル劇場



新神戸オリエンタルホテル

文化教室[エリオ]事務局

〒650 神戸市中央区北野町1丁目

TEL.078-291-1121(代)



春に集う 着物の装い

和装コーディネーター
荒川 豊子

桃の節句。うれしい春。

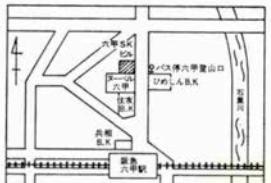
お嬢さまのようなお嬢様方お二人に
お振袖姿をご披露して頂きました。
それぞれに個性を生かして色、柄共
古典友禅の逸品です。

きもの & おしゃれ小物



新六甲山荘 TEL.078(822)3337

神戸市灘区山田町3-2-26 六甲KSビル
☎ (078) 822-3337代



横山 修氏令嬢
真紀さん 22歳
関西学院大学商学部在学

名藤 進氏令嬢
真由美さん 21歳
スイミングインストラクター

貞清 直美

ISMを着る

大阪音楽大学卒業、同大学院オペラ専攻修了。
安芸栄子、故広岡隆正の各氏に師事。卒業演奏会、関西新人演奏会、兵庫県大学新人演奏会に
出演の他、オペラ「スイガロの結婚」ではケル
ビーノを演じた。
国民文化祭ひょうご'88新人コンクール入選、第
4回摂津音楽祭にて金賞を受賞。
神戸市混声合唱団所属

新 神 戸 店 / 078-222-3637
〒650 神戸市中央区加納町2-1-15
神 戸 北野 店 / 078-222-2818
〒650 神戸市中央区山本通2-9-17
神 戸 岡 本 店 / 078-431-1692
〒658 神戸市東灘区岡本1-4-10
芦 屋 店 / 0797-34-2060
〒659 芦屋市大原町28番1号パルティ芦屋
仁 川 店 / 0798-51-1972
〒662 西宮市仁川町2-4-13(ピアール仁川)F
神 戸 垂 水 店 / 078-706-1558
〒655 神戸市垂水区神出町2-96林ビル1F
明 石 南 店 / 078-913-8131
〒673 明石市大明石町1-6-22明石オーパ3F
加 古 川 店 / 0794-27-1431
〒75 加古川市加古川町21-8
姫 路 駅 南 店 / 0792-22-3351
〒670 姫路市鶴来町100番地サクラン鶴来1F
京 都 北 山 店 / 075-711-8558
〒606 京都市左京区下鴨御所町5-9 NING23-1F
福 岡 天 神 店 / 092-731-5610
〒810 福岡市中央区天神2-7-18

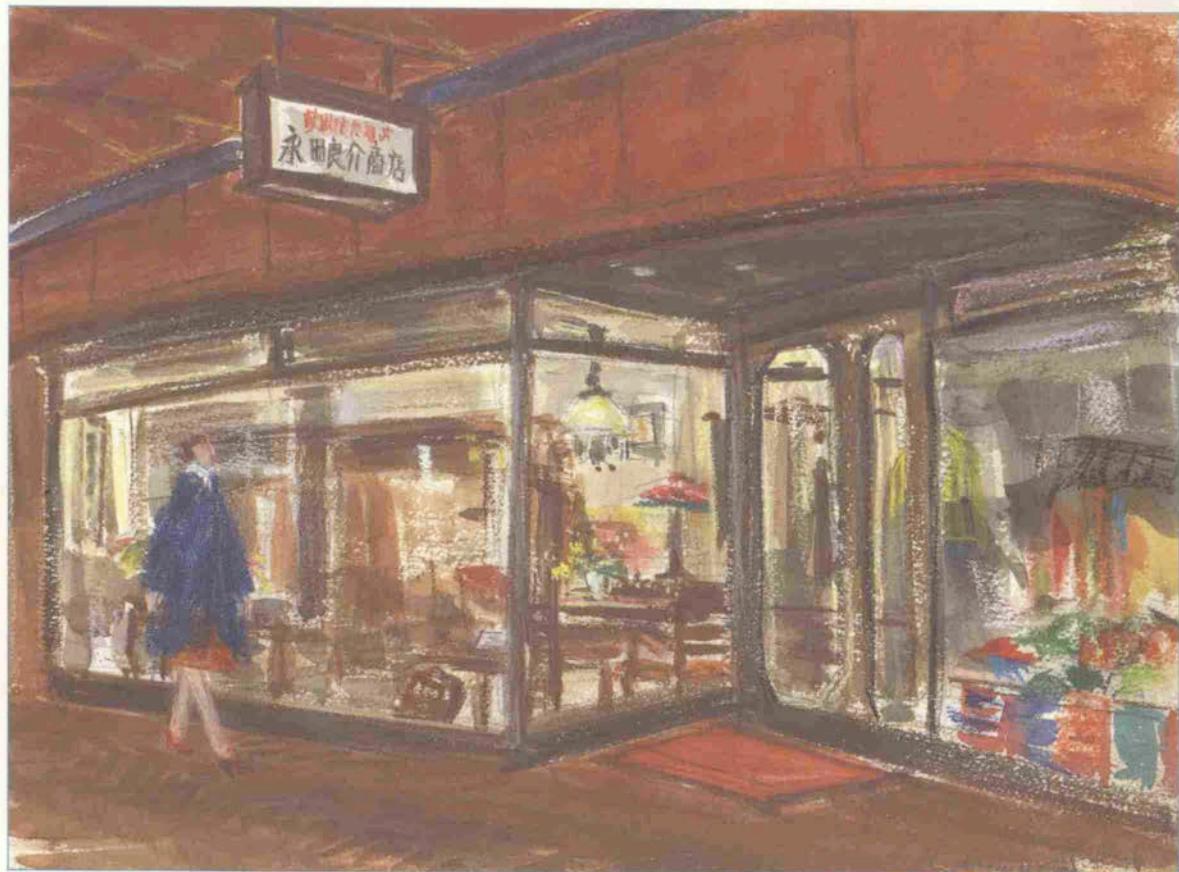


この心が喜つく
株式会社イスム
神戸市中央区布引町1-1-10
☎ (078) 222-3641

イッシュ・メゾン/ワンピース/49,000円

撮影協力/コムシノワ

Second Cover ● 街の風景(12)



永田家具の店 (1991) 絵 / 西村 功

THE 30 KOBECCO

月刊神戸っ子 30

世界の

酒祭り

'91

4月

4

日(木) PM5:30受付 PM6:00開宴

- 神戸ポートピアホテル
大輪田の間(南館) ☎(078)302-1111
- 会員券 ¥15,000
<神戸っ子倶楽部会員/¥14,000>

主催／月刊神戸っ子 ☎078(331)2246 FAX 078(331)2795
■後援・神戸百店会 協賛  SOGO
SANOMIYA KOBE



30周年記念パーティ

• 第20回

ブルーメール賞表彰式

• '91神戸酒徒番附表彰式

• ゲスト

ミュージシャン

由紀さおり

• 恒例お楽しみチャリティ福引大会

• 月刊神戸っ子サンバチームViVaサンバ

kansin street gallery <25>



生田新道に面したストリートギャラリー

伊藤悦子(画家)

いとう・えつこ、神戸市在住。

古い物への思いと新しい物への憧れを一枚の絵の中に収める。それが伊藤さんの目標だ。あちらこちらでイメージを吸収し、その表現の際、「明るく幸せを伝えたい。その為に飛翔をテーマとしたいですね。」と語る。



■新生“かんしん”は、企業理念も共感・対話・信頼をキーワードに、地域の人々と共に感の輪が拡がる「ときめきバンク」をめざして“豊かな暮らしの提案”と“地域文化の育成”を二大テーマとし、文化面にも貢献してゆきたいと念願しております。

本年の「かんしんストリートギャラリー」は、神戸二紀会の女流画家の方々に登場していただき、華やかな展開をくりひろげてゆきます。



関西信用金庫

神戸市中央区下山手通2丁目12-3 TEL 650
PHONE (078) 332-5151 Fax (078) 333-9874

輝きの奥に秘めた光と影



Tajima
宝飾店 タジマ

元町 2 丁目 TEL 331-5761 代表



1st

Kobecco

第1回神戸っ子賞

〈30周年記念特別賞〉

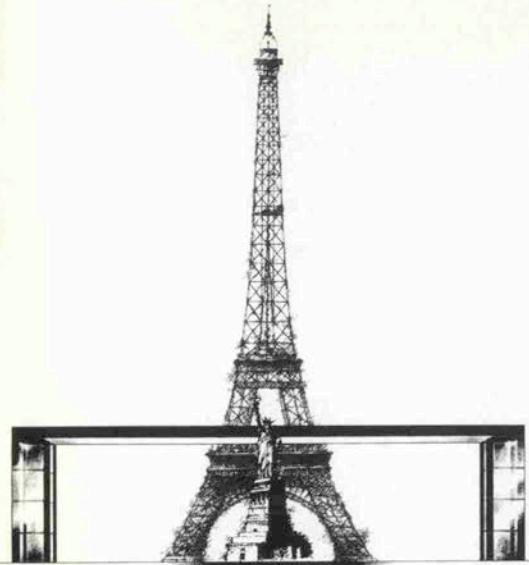
ハイカラ神戸が生んだ日本一の映画評論家 淀川長治

（映画評論家）

カメラ・池田 年夫

昨年の日経エンターテイメントが、業界人が選ぶ映画評論家ベスト10を、映画業界のプロである監督からプロデューサー、邦画、洋画の宣伝担当65人にアンケート。観客を呼べる評論家のNo.1、内容がいい評論家のNo.1に淀川長治氏が選ばれ、『映画の先生』淀川氏こそ理想の評論家として名実ともに日本一。映画業界が絶大な、信頼を寄せせる。

兵庫・柳原生れ。『淀川』のボンボンが、母親の胎内にいるときから映像を見たというシネマッ子。神戸三中時代にも「私が狂気をもつてすすめたステラ・ダラスを二人の教師が新聞地にまで見に行き、感激のあまり全生徒が見ました」と。映画は『生命の美と鞭』。84才だが若い。



1991—世界との交流のシンボル、日仏友好のモニュメント。
空へのびる「自由の女神像」や「エッフェル塔」のデザインに対して、「日仏友好のモニュメント」はコミュニケーションを表す横への広がりを象徴しています。
(高さ80m、幅30m、全長305m)
〔兵庫県〕

経済界、文化団体、行政関係者ら約600人の参加した会場では、淡路島に建設されるモニュメントの愛称募集の審査結果が発表された。応募総数338作品の中から、芦屋市・喜多高弘さんの「アルク21」が選ばれた。

大きなアーチの形をした「淡路：回帰線の庭」(正式名称)は、“世界に広がる「交流—コミュニケーションの門」”をコンセプトとしている。アルクはフランス語で「門」の意味。日本語の「歩く」と合わせ、“21世紀を歩き、21世紀を代表する素晴らしいアーチ”との願いが込められている。



日仏友好国際シンポジウムが、2月13日神戸国際会議場で開かれた。“新しいコミュニケーション文明の創造”をテーマに講演とシンポジウムが進められ、通信衛星による日仏2元生中継で行われた討論会では「文化のコミュニケーションを深める事が世界平和につながって行く」「日仏友好のモニュメントを成功させるカギはソフトである」など活発な意見交換がなされた。

日仏友好のモニュメント愛称決定！ アルク21

●ヒョウゴスナップ

COMMUNICATION HYOGO





20th

Blue Mer

第20回ブルーメール賞受賞者

●
文学部門

綺麗な世界を表現したい 夏巳 ゆらこ

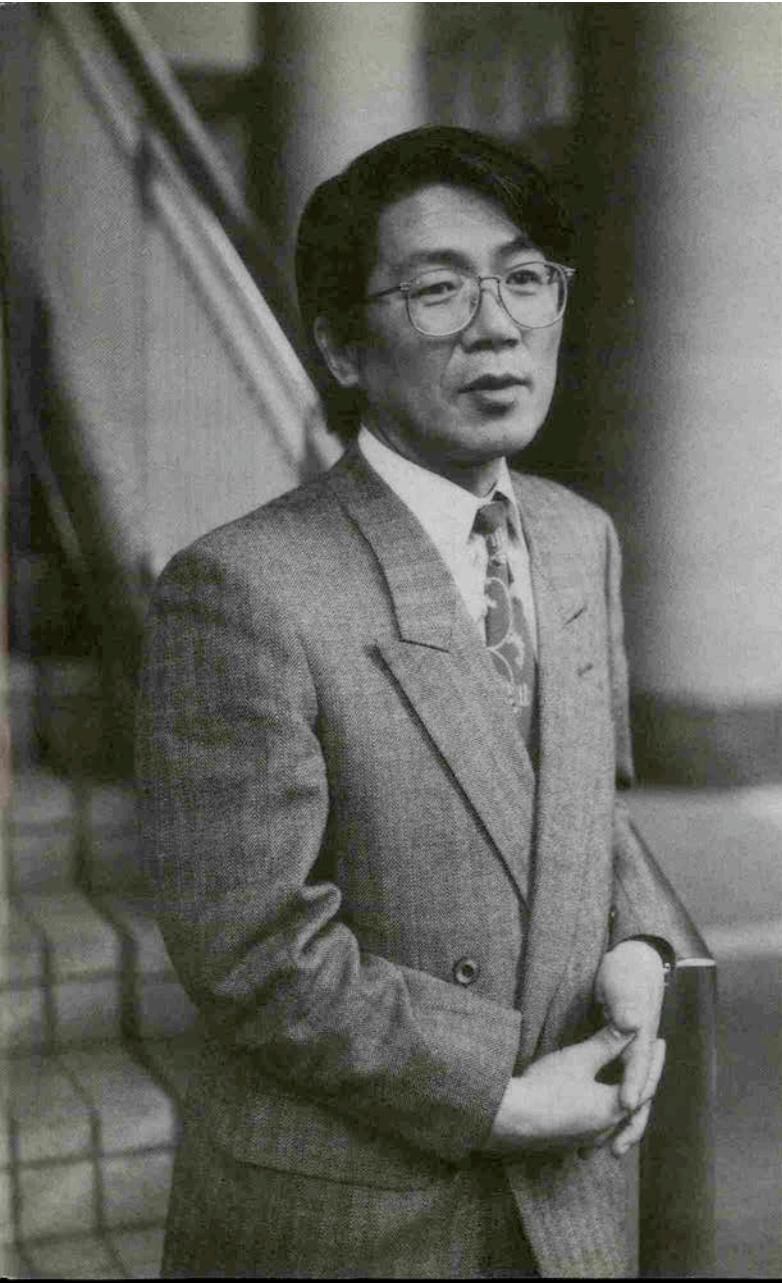
(作家)

カメラ・河野裕昭

文書を書くことは小さい頃から好きだった、と言う。作家の久坂葉子さんに魅かれて、同じく作家の柏木薰さんに誘われたこともあり、多摩美術大学院在学中に「崖」に参加した。神戸を初めて訪れたのは二十歳の時、久坂葉子研究会例会に出席するためだったと言う。以来、夏巳ゆらこ名義で小説を書いて十年になる。

綺麗なものを書きたいのだそうだ。今回の受賞作「旅の途中」は、日本人を描きたいがために、敢えて舞台をパリに据えたのだと言う。現在横浜市在住で、神戸は、彩度が高くて、街づくりもしつかりし

た好きな街だ、と語り、美味しいものもあるから……と付け加えた。



20th

Blue Mer

第20回ブルーメール賞受賞者

●
音楽部門

共同作業によつて音楽を創り出す 大前 哲

（作曲家）

カメラ・池田年夫

とにかく気さくな人である。「センセ、センセ」と生徒に声をかけられ、笑顔でこたえる姿から普段の先生ぶりは想像にた易い。

67年に大阪学芸（現教育）大学を卒業。相愛高等学校に勤務するかたわら、現代音楽の作曲活動を20年以上にわたつて行つてきた。演奏家との共同作業によつて作曲することが多く、何日間も缶詰状態になることも。「活動は続けないと意味がありません。少しずつでも発表の場所づくりをしなければ」。大きな注目を集める音楽では決してないが、昨年の「北野徹打楽器リサイタル」では大成功をおさめた。地味ながらも前向きな活動は着実に根をおろしつつある。



20th

Blue Mer

第20回ブルーメール賞受賞者

●
美術部門

石の魅力に引かれて
田中 昇
(彫刻家)

カメラ・松原卓也

六甲山を越えて車で少し走ったところに田中昇さんのアトリエがある。細いくねくねとした山道を抜けると、広場の中央に3mはある魚のような形をした花崗岩が、ロープで上から吊され、横たわっていた。「京都学芸大学時代から塑造をしていたのが、30歳を過ぎて、友人に石をやつてみないと勧められ、石をやり始めたんです。それからは面白くなつて、ずっと石。」と田中さん。石はおむすびの形や雲と雨、木など詩的なものと様々だ。屋外にはダイナミックな作品が無造作に置かれていた。「みんなが忘れていたもの、作り残したものを持ちよつと遅れて拾つていきたい」と語ってくれた。



20th

Blue Mer

第20回ブルーメール賞受賞者

●
ファッション部門

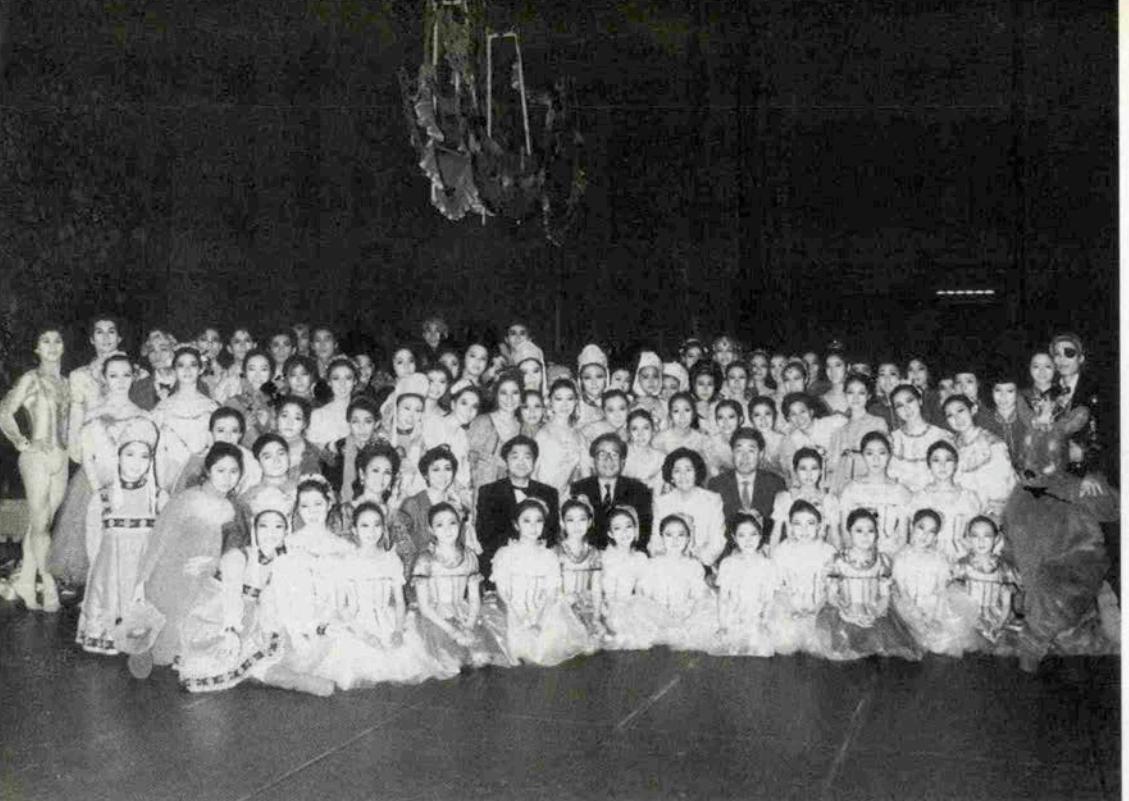
神戸洋服に新風を (柴田グループ代表)

カメラ・米田定蔵

世界最大の毛織物商社「ドーメル」社、日本の最高級アパレル「メルボ紳士服」と合併会社をつくり、今目覚ましく躍進する柴田グループ。又、創業107年を迎えた元町の柴田音吉洋服店では手づくりの洋服を永遠につくり続けることがモットー。昨夏、柴田グループの代表取締役社長に就任、二代目音吉を襲名。甲南大学卒業後、25歳でロンドン留学した国際派でもある。日本では店づくりに関してはヨーロッパより素晴らしいテーザーが多いがテーザーの技術者は白黒のモーニングのスラックスに、白いシャツと蝶ネクタイ、日本と感覚が色々と違う。洋服が上陸して一世紀。神戸洋服の将来をみつめ、老舗の新しい展開に意欲的に取り組んでいる紳士服業界のリーダーである。

神戸発信、古典と創造の芸術
貞松・浜田バレエ団

(洋舞団)



兵庫県文化賞受賞記念新春特別公演、'88年1月。撮影／岡村昌夫

西洋の真似でなく、日本の感性を持ったバレエを作りたいと、'65年「貞松・浜田バレエ団」は貞松融を団長に結成された。“バレエを学びたい”人達の為の学園と、“バレエが人生”と言う人が集まり学園の教師で構成されるバレエ団。団員は現在25名。個人でコンクール受賞も多く、又バレエ団として'80年兵庫県教職員組合文化賞、'87年兵庫県文化賞を受賞している。

「私達は、神戸でバレエが出来る事の地盤を造って来ました。これからは次の世代への継承と、結実される事を願っています。賞をいただいた事を梃にがんばりたい」と貞松さんは語る。今年も7月に東京シティ・フィルの演奏でボレロの東京公演を予定している。

20th

Blue Mer

第20回ブルーメール賞受賞者

●
舞台芸術部門